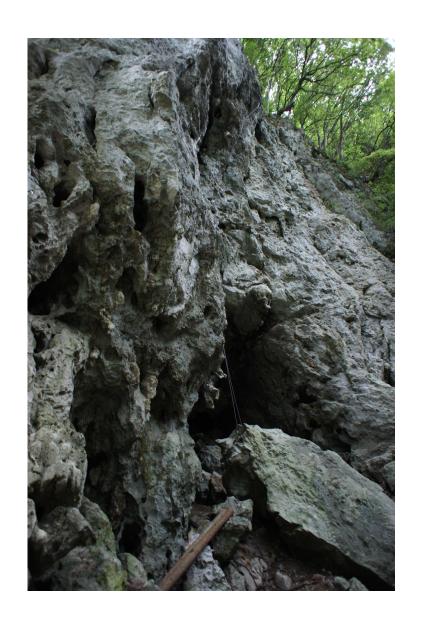
「本匠新エリア クライミング大会」

開催期日:平成24年3月17日(土)~18日(日)



主催:大分県山岳連盟

後援:佐伯市本匠振興局・佐伯市商工会本匠支部・山 渓

「本匠新エリア クライミング大会」 開催要領

大分県山岳連盟

1. 趣旨

地元の理解を得て開拓を行っていた「神社エリア」「製材所エリア」「新生洞門エリア」の整備がほぼ終了した。これらの岩場を使い、スポーツクライミングの普及と、併せて人・地域との交流をはかることを目的に本匠クライミング大会を開催する。

- 2. 主催:大分県山岳連盟
- 3. 後援:佐伯市本匠振興局·佐伯市商工会本匠支部·山渓
- 4. 開催期日及び内容:

開催期日:平成24年3月17日(土)~18日(日)

- (1) 前夜祭 3月17日(土) 17時~
 - 開催場所:旧本匠商工会「大広間」(小半鍾乳洞の前)
 - ・ 参加人数:事前申し込みの希望者
 - · 懇親会費:1.500 円/人(当日徴収)
 - 宿泊場所:懇親会会場

意見交換会 17時~18時

「クライミングと本匠地域の振興について」(仮題) 本匠地元役員・参集クライマー・県山岳連盟役員 ※ふるって参加し、建設的な意見やアイデアをご披露下さい。

懇 親 会 18時~

※差し入れは歓迎します。

- (2) クライミング大会 3月18日(日)8時30分開会(雨天中止)
 - · 開会式場所:前高神社境内
 - •募集人数:30名程度(参加費無料)
 - ・内容:3か所の新エリアを巡回し、設定されたルートをトライする。 午後には上位者による模範トライを行う。

5.参加申し込み方法:

- (1) 別紙申込様式により3月10日(土)までに申し込むこと。参加は申し込み順とします。
- (2) 申し込みは、下記役員にメールにてお願いします。 役員=片島修二 e-mail: katayan613@gmail.com
- (3) 開催当日、誓約書を提出すること。

6. 宿泊等について:

- (1) 宿泊は、懇親会場(旧本匠商工会事務所)を利用します。寝袋等は各 自で用意ください。他所の宿泊を希望される方は、各自で対応してく ださい。
- (2) 懇親会時(夜)と翌朝、簡単な食事を主催者が用意しますが、行動食等は各自で用意してください。
- (3) 温泉は、約7キロ下流の「道の駅 弥生」にあります。

本匠クライミング大会参加申込書

フリガナ				性別	(参加希望種)		(懇親会)	
氏名					・初級クラ	ス	・参加	
				男・女	・中上級ク	ラス	・不参加	
生年	S·H	年 月	日生	クライミ	ング暦	年		
月日		(才)		(OS:	5.	RP:5.)
	(〒	_)					
住所								
	TEL	_	_	-				

初級クラスは、安全にリード出来てレッドポイント 5.11C までとする。

誓 約 書

本匠クライミング大会に参加するにあたり、開催中の事故等について、自己の責任において処理し、主催者の責任を追及しないことを誓約し、参加申し込みします。

平成24年 月 日

本人署名 印 (未成年の場合は保護者署名) 印

「本匠クライミング大会」運営ルール

大分県山岳連盟

1. 運営趣旨

"本匠の新エリア完成=お披露目会"の伝統にのっとり、新しい岩場を使いクライマー同士の交流とスポーツクライミングの普及のため、参加者が協力しあい譲りあいながら進めていくことを運営の趣旨とする。

3 エリアを同時に使うために、独自ルールを定めて進める。コンペのような 形式をとっているが、あくまでもスムーズな運営と面白みを増すためだけのも ので、コンペではない。

安全には十分留意しつつ、早春の本匠をみんなで楽しんでいただきたい。

2. クラス分け

レッドポイント 5.11C までの初級クラスと、それ以上の中上級クラスに分ける。クラス分けは申請によるが、クラス変更をお願いする場合がある。これを 3 組に分けて、3 か所の新エリアを巡回しながら、各エリアにそれぞれ 1 本ずつ設定した初級ルート($5.10-\sim11-$)あるいは中上級ルート(11 $n\sim12$ n)を登る。

運営上、参加総数を30名程度に限定する。

3. トライルール

- ・リード形式。
- トライ時間は、8分。
- ・完登・タイムアウト・フォール・限定(一部)の使用・危険行為等で終了。
- ・登る順番は、エリア毎にじゃんけんで負けた順にトライ。
- ・テクニカルインシデントはない。
- ・合計3本の成績を取りまとめ、午後の模範トライ進出者を選定。
- ・ロープは参加者で用意。
- ・ルールにないことが生じた場合は、主催者が決める。

4. 安全上の注意事項

- ・浮石は落としたが、まだ欠けるものもある。登る人の下には入らないこと。
- ・休息場所は岩から離れた場所とし、運営員の指示に従うこと。
- ・洞門エリアのアプローチの急坂は、ロープ沿いに登り、道から外れないこと。 ガレ石の多い斜面なので落石を起こさないこと。

5. 駐車場と交通安全

各エリアへの移動は組ごと指示に従い、まとまってスムーズに行うこと。 駐車場は指定場所に限り、路上駐車厳禁。交通安全に留意のこと。

大会前夜祭「意見交換会」参加のお願い

大分県山岳連盟

「本匠の岩場」がフリークライミングの場所として全国的な耳目を集め始めたのは、1995年山と渓谷社発刊の「日本フリークライミングルート図集」からで、大規模でないものの質の高い石灰岩とアプローチの良さが大きな特長です。現在、エリア数は13か所に増加し、ルート総数は約150本となっています。

大分県南部の山里に位置する本匠は、遠いために大都市圏近郊の岩場のような絶対数はないけれど、四季を通じて各県からクライマーを集めています。車からわずかの歩きで到着できる10数箇所のエリアは全国でも本匠のみであり、地元の理解と協力があったからこそ出来たことです。

一方、旧本匠村は人口 2,000 人程の小さな山里で、農林業主体の高齢化の進んだ地域です。番匠川の上流沿い広がる耕作地は狭小で、因美茶が産業の中心です。観光は清流の番匠川がもたらすもので、「小半鍾乳洞」「大水車」があり、初夏の蛍はその数の多さに驚かされます。最近では、清流の恵みを生かそうとカヌーなどの川体験が企画されています。

この時代、社会産業構造の変化により全国の農山村は急速にさみしくなりつつあります。本匠もそんな村のひとつであり、他よりも進行度はむしろ高い状況です。

こんな中、にぎやかな本匠を取り戻そうと、地域のリーダーの方々は知恵を出し合い頑張っています。

今回、新エリアお披露目大会の場所を借りて、村振興のなにかひとつの アイデアでも出ればと企画した次第です。クライミングも本匠の資源のひ とつと考えます。

一度に大きな地域振興のアイデアが出るものではないと理解していますが、地域との交流を兼ねて地域役員の方々との意見交換会を、このような目的で開催しますので、ふるって参加いただきますようお願いします。